

2020年は Web メーデーに

全世界的な新型コロナウイルスパンデミック下、2020年のメーデーは、多くはweb 動画配信による開催・参加となりました。今回はおもに労協事務所からの参加記です。



日比谷メーデー 水道橋駅スタンディング

全労協を中心とした実行委員会主催「日比谷メーデー」は、2020年5月1日、水道橋の全水道会館で、代表参加による集会開催。同時にネット配信。視聴者はライブでは千人程度だったようです。

さらに水道橋駅東口で、宣伝カーからの音声継と「スタンディング」。プラカードや組合旗を持った100人ほどが、距離を開けて立ち並び、訴えました。

全労連メーデー 5月1日午後1時間遅れ配信→

全労連メーデーも、ネット配信。ただし同時ではなく、遅れ遅れでなかなか始まらない……。最終的には5月15日現在1万人以上の視聴者があったようです。配信を待つ間、ネットでチャットが「まだかまだか」とあり、全国からの様々な参加者とリアルタイムで交流できたのが、面白かった。集会参加とは違う意味での「参加」が印象的でした。



連合メーデー 神津会長挨拶

連合は4月30日に、前日の動画をアップ。神津会長は、コロナ禍の中で「労組の傘、労使関係と無縁な人が8割」「団結権をはじめとした労働基本権を宝の持ち腐れにしてはならない」と呼びかけ、「労働組合づくりもオンラインで可能な世界にふみこむ」と挨拶。5分で良くまとまっていますが、ユーチューブ上の録画視聴は、5000です。

目黒自動車交通の仲間たちが「再稼働」へ

5月16日(土)、新たな出発へ!

4月11日に突然に社員を集め、一方的に「会社都合で辞めていただく」「失業給付の方が休業手当より多くもらえる」など、無責任な説明を行い、「退職合意」「解雇」を強行した目黒自動車交通(ロイヤルリムジングループ)で、これらを全て撤回し、5月16日より営業を



朝6時30分に出発する委員長

再開しました。これまで「解雇撤回・営業再開」を求め、自交総連・目黒自動車交通労働組合の組合員や KPU 目黒自交ユニオンの組合員、また同グループの他社よりの方々が、タクシーに乗り込み、営業所を出発していきました。

目黒労協では、事態が明らかになってより、自交総連・目黒自交労組に激励に入り、組合員集会や会社との団交に出席しました。そういう中での、この到達点は一定の評価をしたいと思います。約200人のタクシー運転手が、1

割の約20名しか残らなかったことは、大変に残念と言わざるを得ません。

当初より「解雇撤回・営業再開」を掲げ、組合員のほとんどが団結して闘った、自交総連・目黒自交労組のみなさまに敬意を表するとともに、今後の厳しい環境での会社の立て直しに、引き続き地域の仲間として応援していきたいと思えます。

★以下、再稼働に至るまでの、団交での確認事項を掲載します。

会社「解雇」撤回を明言、営業再開も

4月24日・団交での確認事項

①4月16日よりの休業手当を支払う。

(*要求は4月11日より)

②組合事務所は現場所より移動する。

(2階より1階に)

③営業再開は可能であれば、

5月7日以降より再開したい。

*団体交渉の前に、20日の団交の結果報告も含め、組合員集会を事務所で開催。

この日の団交では、営業の再開についても



要求は必ずみんなで決定、団交報告も

議題に。業務提携している大和自動車交通との関係から、会社は30台程度で5月7日以降に再開したいと回答。ただしコストは極限にカットしたいので、全乗務員に定時制(パートのような立場)とし、社会保険は対象としないと発言。また、現在の社屋は賃貸で10月までの使用、そのあとは引っ越しが必要となるなど、「再開」も難題山積が判明。

休業手当で前進、営業再開見通しも

4月27日・団交での確認事項

- ①休業期間の開始は4月11日より、以降は休業とし雇用は継続。
- ②休業期間中の「休業手当」は支払う。
- ③組合事務所は継続使用とする。
- ④4月以降、退職合意書を提出した従業員が希望する場合、その退職合意の撤回を認める。
- ⑤営業の再開は5月16日からをめざしている。

営業再開に向け、さらに前進

5月7日・団交での確認事項

- ①給与支給日は、これまで通り「15日締め25日払い」とする(会社は「15日締め翌15日払い」を提案していた)。
- ②社会保険はこれまで通り継続とする(会社は「社保適用外し」を提案していた)。
- ③休業手当は暫定60%とし、「雇用調助成金」上限額の引上げにより、再交渉とする。



労働条件の詳細など最後のつめに

5月13日・団交での確認事項

- ①休業手当は90%とし、別に「見舞金」を支給する。
- ②全員に「コロナ給付金」として、一人10万円を支給(*分割)する。
- ③賃金制度について、暫定的に「一律・營收の60%」とし、早急に新しい賃金体系を決めることとする。
- ④営業再開の際、タクシー全車両への「コロナ対策」は、手配を進める。

*自交総連組合員は13名が乗務を希望。KPUユニオンは6名で、グループ内よりも希望者を募っている。当面はこれでシフトを組み、1日10台程度を動かす予定。16日(土)よりの稼働とし、懸案であった「給与」については、暫定ではあるが組合の要望を取り入れた内容とした。翌14日には社長の提案で、乗務する人たちが集まり、「再開団結式」を行った。



5月13日 最終盤の団体交渉



5月14日 再開に向けた「団結式」



「コロナ」の影響で、高砂自動車は 5 月末までの休業を計画(5/8 時点)。



目黒区内のタクシー会社、各社で需給調整を実施、大輝交通(5/1 時点)